

公益財団法人 市原国際奨学財団

2026 年度 給与奨学生 高校 3 年生用募集要項

(奨学金の概要)

1. 愛知県内の大学に入学を希望している高校 3 年生に対して、経済的理由により進学が困難な者に奨学資金を給与することにより、国際社会に貢献できる有用な人材を育成・支援することを目的としています。
2. 他の奨学金との併願（申請）は可能ですが、貸与型奨学金を除き、JASSO 含む他の給付型奨学金との併用はできません。
3. 奨学金の返済義務はありません。

(応募資格)

1. 高等学校 3 年に在学し、2026 年 3 月卒業見込みの者。
2. 2026 年 4 月に愛知県内の大学（夜間学部・通信学部・短期大学は除く）に入学を希望している者。
3. 学業、人物ともに優秀、かつ、健康であって、経済的理由により大学進学に援助が必要と認められる者。
4. 応募基準を満たしている者。
5. 当公財が行う行事に積極的に参加または、協力できる者。

(各校からの推薦人数)

1 名～3 名

(推薦人数が 1 名以上の場合は、必ず、学校側の推薦順位を記載して下さい。)

(奨学金の給与期間及び給与額)

1. 給与期間：2026 年 4 月から 1 年間。
ただし、多年度にわたって継続（申込）することはできます。
2. 給与額：年額 60 万円（月額 50,000 円）

(応募基準)

1. 学力基準

高等学校 1 学年から直近までの成績が 5 段階評価で平均 3.8 以上であること。

2. 家庭収入基準の目安

(1) 世帯者全員の年収・所得金額（申込の前年一年分）が対象となります。

収入基準額は、世帯人員、就学者の有無等によって異なります。

(2) 家計状況：収入・所得が下記表記載の金額以下であることが目安となります。

世帯人数	給与所得者 (源泉徴収票の支払金額)	給与所得者以外 (確定申告書等の所得金額)
2 人世帯	500 万円	200 万円
3 人世帯	600 万円	250 万円
4 人世帯	700 万円	300 万円
5 人世帯	800 万円	370 万円

(募集締切) 2025 年 10 月 15 日 (当公財事務局宛必着)

(申込方法)

応募者は、次の書類を取り揃えた上、**高等学校長経由**で提出してください。

1. 提出書類(提出書類一式は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。)

(1) 奨学生願書(所定様式) ※本人の写真(上半身正面向き) 貼付

※必ず手書きにて記入すること。

(2) 推薦書(所定様式)

※推薦者は、在籍校で専門授業や担任を請け負っている方

(3) 調査書(高等学校の1学年から直近までの成績記載) (原本)

(4) 世帯者全員の所得証明書(前年の所得の証明)

①給与所得者…源泉徴収票の写し

(手書きの場合、発行団体の押印があるものに限る)

②自営業者…確定申告書の写し(所轄税務署の受領印があるものに限る)

③その他、市役所発行の所得証明、税務署発行の納税証明書も可。

(5) 世帯全員の住民票(原本)

※直近3ヶ月以内で続柄・本籍が記載されたもの。

※マイナンバーの記載がないもの。

(6) 小論文 テーマ「将来、就きたい職業や大学に進学して学びたいこと」

※所定の400字詰め原稿用紙2枚以内に横書で記載してください。

※原稿用紙に高校名、氏名、テーマを記載してください。

※パソコン入力・手書き記入どちらでも可。

(選考方法): 選考の結果判定の理由は公表しません。

1. 内定通知 選考委員による書類審査。ただし、必要に応じて、面接を行うこともあります。(結果は2025年12月25日までに通知します。)

2. 最終決定 愛知県内の大学に入学したことを証する証明書と誓約書を提出し、2026年4月開催予定の授与式へ出席することで奨学生として決定とします。

(選考結果通知方法) 在学学校長を通じ、本人にご連絡します。

(奨学生の義務)

1. 健康に留意し、奨学生としてふさわしい態度と行動をとること。

2. 当公財が定める規則を守り、当公財及び大学の指示に従い、必要な手続きを怠りなく行うこと。

3. 奨学生のために行う各種行事等には必ず出席し、奨学生間の意識の高揚、親睦に努めること。

(個人情報の取り扱い)

当公財に提出いただいた個人情報は、奨学助成以外の目的には使用いたしません。

以上

書類提出先および連絡先

〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-5-27 大一名駅ビル 1 階

公益財団法人 市原国際奨学財団

<https://www.ichihara-isf.or.jp>

TEL (052) 551-1800

E-mail: ichihara@ichihara-isf.or.jp

事務局 : 村岡、赤塚

(西暦) 年 月 日現在

公益財団法人 市原国際奨学財団 高校生用願書 (必ず自筆にて記入する事)

フリガナ			性別	本籍
氏名			男・女	都道府県
生年月日	(西暦) 年 月 日 (満才)			カラー写真 (縦 4.5cm×横 3.5cm) 上半身の近影 (6ヶ月以内) を貼付する
現住所	フリガナ			
	〒			
	自宅電話番号: () - 携帯電話番号: () - E-mail:			
在籍高校	高等学校		学科	コース
学歴	年 月	高等学校 科 卒業予定		
	年 月	高校入学		
	年 月	中学校卒業		
	年 月	小学校卒業		
志望大学	第1希望		大学	学部 (一般・推薦・総合)
	第2希望		大学	学部 (一般・推薦・総合)
収入の有・無	職種	アルバイト (勤務先名:)・その他 ()		
	収入	円 (年額)		
学内外の活動・趣味・特技				
現在利用している奨学金 (高校在学中) 有・無		有の場合、奨学金名を記載		
日本学生支援機構の奨学金 (JASSO)		☐ 申請中 ☐ 大学進学時申請予定 ☐ 申請しない ☐ 未定 ☐ 給付型 ☐ 貸与型 (一種 ・ 二種 ・ 併用)		
JASSO 以外の給付型奨学金併願 (申請) 状況		☐ 申請中 (名称:) ☐ 申請しない		
フリガナ				申請者との関係
身元保証人				
身元保証人住所	〒			
身元保証人電話番号			携帯番号	

1. 家族の状況

家族（申請者本人を含む同一生計の家族全員を記入のこと）						
就学者を除く家族	続柄	氏 名	年齢	同別居	勤 務 先 名 及 び 職 種	
				☐ 同居 ☐ 別居		
				☐ 同居 ☐ 別居		
				☐ 同居 ☐ 別居		
				☐ 同居 ☐ 別居		
				☐ 同居 ☐ 別居		
就学者	続柄	氏 名	年齢	通学区分	在 籍 学 校 名	学年
	申請者本人			☐ 自宅 ☐ 自宅外		
				☐ 自宅 ☐ 自宅外		
				☐ 自宅 ☐ 自宅外		
				☐ 自宅 ☐ 自宅外		

2. 家族全員の所得金額（2024年1月～2024年12月までの1年間）

	続柄	給与所得	事業所得	その他所得	所得合計	その他所得の内容
1		万円	万円	万円	万円	
2		万円	万円	万円	万円	
3		万円	万円	万円	万円	
4		万円	万円	万円	万円	
5		万円	万円	万円	万円	
6		万円	万円	万円	万円	
合計 (1～6)		万円	万円	万円	万円	

3. 家庭事情（該当事項がなければ記載不要）

父 母 状 況	・父とは【 年 月】に【 死別 ・ 生別（離婚 ・ 別居 ・ その他） 】
	・母とは【 年 月】に【 死別 ・ 生別（離婚 ・ 別居 ・ その他） 】
	・死別の場合、遺族年金の受給【 有（年額 万円） ・ 無 】
	・養育費など別生計からの支援【 有（年額 万円） ・ 無 】

4. 進学後の住居予定

☐親元 ☐一人暮らし ☐学生寮 ☐兄弟・親戚等宅（続柄：_____）

☐その他（ _____ ）

5. 健康狀態

6. 奨学金を必要とする理由（家族の経済状況を含めてできるだけ詳しく書いてください。）

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a solid black vertical line along the left edge, which serves as a margin. The rest of the page is filled with dashed horizontal lines, typical of notebook paper. The paper appears slightly aged or off-white.

7. その他特記事項（任意記載）

8. 高校の奨学金窓口について

奨学金ご担当部署名		電話番号	
奨学金ご担当者名		E-mail	

公益財団法人市原国際奨学財団について

◆2026 年度 市原国際奨学財団の奨学生募集を一番初めに知ったきっかけはなんですか。

- ☐ 学校・先生からの紹介で知った。
- ☐ 校内（職員室）等に設置されていた、市原国際奨学財団の募集要項の資料を見て知った。
- ☐ 校内（職員室）等に掲示されていた、市原国際奨学財団のポスターを見て知った。
- ☐ 両親・親戚・知り合い等から紹介されて知った。
- ☐ Web 検索にて市原国際奨学財団のホームページを見つけて知った。
- ☐ その他

以上の通り記載事項に相違はありません。
貴財団給与奨学生募集要項に従い、奨学金を受けたく申請いたします。

年 月 日

申 請 者 本 人： _____ (印)

身元保証人署名： _____ (印)

(申請者本人、身元保証人それぞれが自署し、捺印してください。)

奨 学 生 推 薦 書

2025 年 月 日

公益財団法人 市原国際奨学財団 御中

学校名 高等学校

学校長名 公印

本校において、下記の者を 2026 年度公益財団法人市原国際奨学財団の奨学生として、
適格であると認め推薦いたします。

◆被推薦者氏名

フリガナ	
氏 名	

◆《推薦者》（※氏名欄（ご署名）は推薦者が自筆でご記入ください。代筆の場合は選考外とします。）

氏 名	印	被推薦者 との関係	
-----	---	--------------	--

◆推薦理由

《学業面》

--

《家計状況（家族や家庭について）》

--

《本人の学内外活動（スポーツ、文化、ボランティア等）》

--

《その他特記事項（奨学金を必要と思われる理由があれば）》

--

公益財団法人 市原国際奨学財団

《事業の概要》

—設立—

我が国は、戦後めざましい経済成長を遂げ、世界における経済大国としてその地位を確固たるものとなりました。その結果、国民生活の物資的向上は一流先進国に比肩しうるものとなりました。

一方、我が国に対する国際的期待は、国力の充実とともに各分野において一層強まり、我が国の国際的に果たすべき役割もその重要性を増しています。そして、我が国の中部圏の経済の中心として、愛知県の役割も同様であります。

特に、その存立と繁栄を諸外国との円滑な関係の維持、発展に依存している我が国としては、諸分野における国際交流を通じて諸外国との間に相互理解を増進し、相互信頼に基づいた交友関係を築いていくことが極めて重要であります。

このような状況の中で、愛知県の文化と教育の国際交流のため、外国人留学生と日本人学生に対する奨学助成を行い、また、学術における研究助成を通じての国際交流を図ることにより、愛知県と諸外国相互の教育と研究水準を高めるとともに国際理解、国際協調の推進に寄与するため、いささかなりともその一翼をになうため市原茂氏の出資により財団法人市原国際奨学財団を設立し、この目的を図ろうとするものであります。

—概要—

【名 称】 公益財団法人 市原国際奨学財団

Ichihara International Scholarship Foundation

【所在地】 〒450-0002

愛知県名古屋市中村区名駅四丁目5番27号 大一名駅ビル1階

TEL : 052-551-1800 FAX : 052-551-0202

ホームページ : <https://www.ichihara-isf.or.jp/>

E-mail ichiharaf@ichihara-isf.or.jp

【設 立】 1993年1月11日

【公益財団法人認定】 2014年6月24日

【目的及び事業】

・目 的 この法人は、愛知県内の大学等に在学している外国人留学生その他の学生に対して奨学助成を行うとともに、愛知県内の大学等に在籍する教授等に対して研究助成を行うことにより、国際社会に貢献できる有用な人材を育成・支援することを目的とする。

・事 業 (1)愛知県内の大学等に在学する外国人留学生その他の学生に対して奨学金を給付する事業
(2)愛知県内の大学等に在学する外国人留学生に対して国際人としての資質の向上を図る事業
(3)愛知県内の大学等に在籍する教授等に対して学術に関する研究に対する助成を行う事業
(4)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

【基 金】 7億円

役員名簿

2025年7月1日現在

○理事・監事

理事長	市原 高明	株式会社大一商会 代表取締役社長
理事	岩永 弘之	愛知工業大学 名誉教授
理事	川合 伸幸	名古屋大学大学院 情報学研究科 教授
理事	杉浦 正勝	大同大学 名誉教授
理事	塚田 敏彦	愛知工業大学 情報科学部情報科学科 教授
外部理事	寺西 睦	愛知県議会議員
監事	鈴木 達夫	愛知工業大学 名誉教授

(五十音順にて表記)

○評議員

伊川 正樹	名城大学 法学部 教授
市原 寛之	株式会社市原商会 取締役
近藤 高司	愛知工業大学 名誉教授
山田 弘明	名古屋大学 名誉教授
山村 國品	日本美術家連盟会員
依田 正之	愛知工業大学 名誉教授

(五十音順にて表記)

○選考委員

青木 清	南山大学 名誉教授
青山 正治	産業技術史 名古屋研究所 首席研究員
井澤 英夫	藤田医科大学 循環器内科学 教授
伊藤 亮吉	名城大学 法学部 教授
岩瀬 三紀	トヨタ記念病院 病院長
久保 朝孝	愛知淑徳大学 名誉教授
児玉 哲司	名城大学 理工学部 教授
津田 紀生	愛知工業大学 工学部 電気学科 教授
横田 充弘	医療法人知邑舎 岩倉病院 特別顧問 医学博士

(五十音順にて表記)

○事務局

事務局長	村岡 大和
事務員	赤塚 知隆